



◆低い姿勢で撮ってみる
狭い場所などで撮影する場合は、低い角度がおすすぬ。奥行きが出たり、空が入れやすいという特徴があります。スマホのレンズは上部についていることが多いので、逆さ向きにして撮影するとより低い角度から撮影できます。

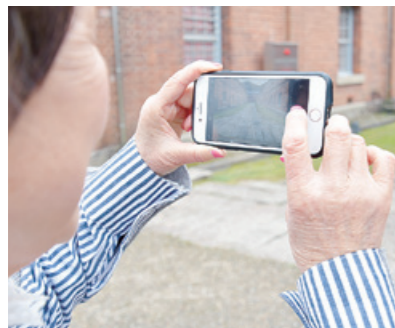
◆テーマを決める
たとえば「赤いもの」と色のテーマを決めてみたり、「レトロなもの」と懐かしさを感じるものに注目したりして写真を撮ると、いつも見逃しているものも興味深く見られるかもしれません。

さんぽする前に準備 ちよつとの工夫でいい写真



◆一部を切り取ってみる
建物など大きなものは、ついつい全体を映してしまいがちですが、あえて屋根だけを撮影してみるなど、一部分だけにすると全く違う印象に。

◆スマホカメラの性格
スマホカメラもピントを合わせることでできます。シャッターボタンを押す前に、ピントを合わせたいところで画面上をタッチするとピントを合わせてくれる機種が多いです。片手で操作するとぶれることがあります。両手で持つと安定します（左写真）。画面側のカメラへの切り替えで自分も入れて撮影すると旅先の思い出になります。



▲右利きなら左手の人差し指と親指でL字になるように支えて右手でシャッターボタンを押すと安定します。

おすすめスポット ザ・ベストテン

高校生のベストテン				高校生以外のベストテン			
1	赤れんがパーク 北吸	4	5.3%	1	五老スカイタワー 上安	4	2.6%
2	五老スカイタワー 上安	3	4.0%	2	赤れんがパーク 北吸	3	6.3%
3	とれとれセンター 下福井	3	1.1%	3	引揚記念館 平	2	5.2%
4	引揚記念館 平	2	2.5%	4	自衛隊棧橋 北吸	1	9.4%
5	ふるるファーム 瀬崎	2	1.7%	5	ふるるファーム 瀬崎	1	9.0%
6	金剛院 鹿原	1	0.0%	6	金剛院 鹿原	1	5.9%
7	田辺城 南田辺	8	8.8%	7	とれとれセンター 下福井	1	5.1%
8	自衛隊棧橋 北吸	7	7.7%	8	港めぐり遊覧船 北吸	1	2.7%
9	海水浴場 3か所	7	7.1%	9	海水浴場 3か所	1	1.7%
10	青葉山ろく公園 岡安	6	6.2%	10	青葉山ろく公園 岡安	7	7.9%

※新型コロナウイルスの影響で開場していない場所があります。またアンケート結果の詳細は、市ホームページでも確認できます（左コードからアクセス可）。



「行ってみたい場所が分からない」という人は、ぜひおすすめスポットへ行ってみてください。

市民が選ぶ 市外の人におすすめ 舞鶴の「観光地や施設」

舞鶴に対するイメージや魅力の洗い出しを行う「シティブランドディングプロジェクト」市民アンケートを実施しました。回答総数3,318件の結果から、市民の皆さんのおすすめスポットベストテンは左表のとおり。



持って舞鶴さんぽ 家族や友達と見せ合いっこしよう！

◆注目されるマイクツーリズム
新型コロナウイルス感染症の影響で遠くに出かけることがすっかり少なくなりました。地元近辺の小規模なエリアで行われる限定的な旅行（マイクツーリズム）が注目されています。理由は、3密になりやすい大都市の観光地に行かなくても、身近にあるたくさんの魅力的な観光や自然を、密を避けて楽しむことができるからです。

◆スマホで地元の魅力を再発見
旅行の思い出を持ち帰る「写真」。しかし、わざわざカメラを買うほどではなく、一歩を踏み出せないかもしれません。そこで活躍するのが「スマホ」。総務省の令和2年度版情報通信白書によれば、2019年スマホを持つている世帯は83.4%。スマホは身近なものになりました。ほとんどのスマホにはカメラ機能があり、高性能のものも多数あります。長年住んでいると地元の良さは気づ

きにくいものですが、スマホのカメラで地元の写真撮影を楽しんでみませんか。時間をかけてゆっくりと写真を撮ると新たな発見があるかもしれません。春の陽気に合わせ、スマホを持って、手軽に「舞鶴さんぽ」撮った写真を家族や友達と見せ合って話に花を咲かせてみませんか。



今回さんぽしてくれた人
古橋 ふみ子さん
◆観光協会に勤めている
◆スマホを持つのは初めて
◆スマホ教室に行ってみようかなと思っている